

ほけん通信。

学校 年 月 日発行

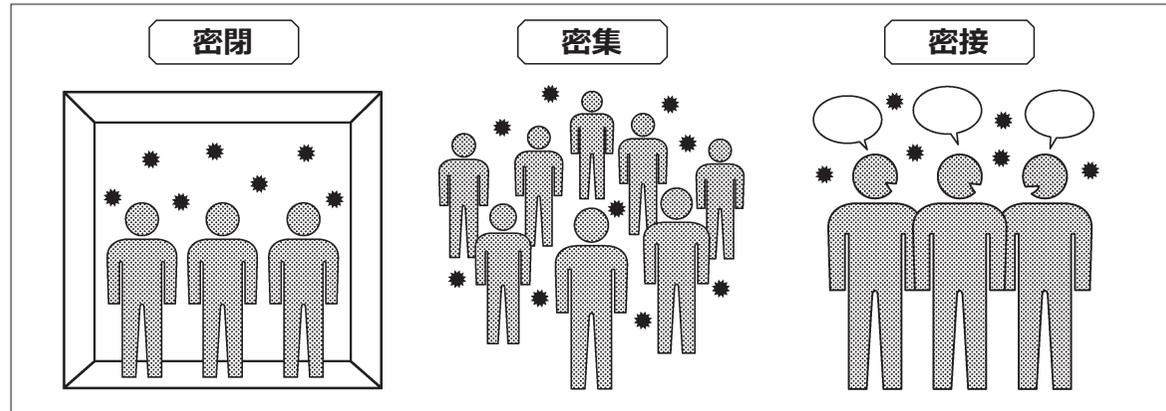
新型コロナウイルスを防ぐ換気のポイント

指導／京都工芸繊維大学 機械工学系 教授 山川 勝史 先生

新型コロナウイルス感染症対策のひとつとして、部屋の換気を行うことが重要です。まずは、飛沫と換気について理解を深めましょう。

感染拡大を防ぐためには、3密を避ける

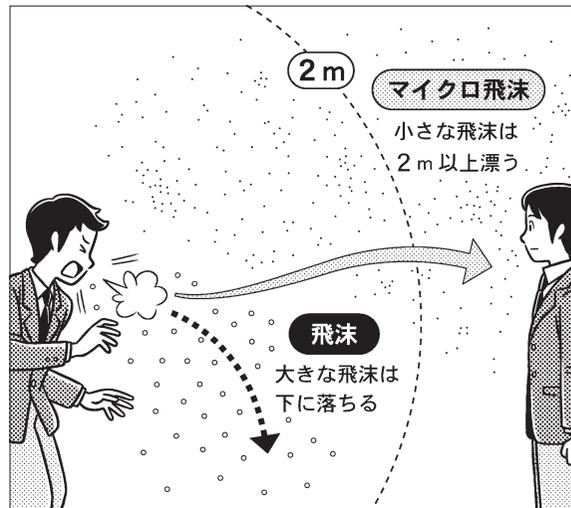
新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐためには、「密閉」「密集」「密接」の3密を避けることが大切です。密閉対策にはこまめな換気、密集対策には人と人との距離をとること、密接対策にはマスクなしの近距離での会話をできるだけ控えることが、ポイントになります。



大きな飛沫とマイクロ飛沫

せきやくしゃみ、会話などをすると、マスクをしない状態では、口からはさまざまな大きさの飛沫が飛びます。大きな飛沫はすぐに落下しますが、5ミクロン(0.005mm)未満の小さな飛沫の粒子(マイクロ飛沫)は、換気が悪い密閉空間では、数分~数十分も空气中を漂い、また遠くまで浮遊します。

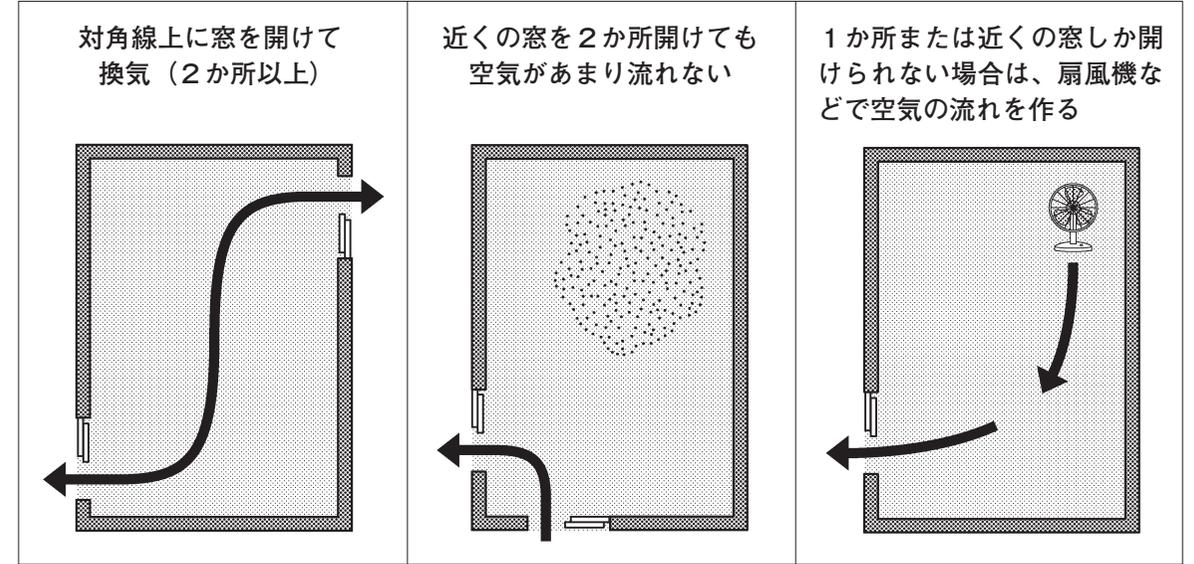
こうしたマイクロ飛沫対策として、部屋の換気を十分に行うことが重要です。



効果的な換気の方法

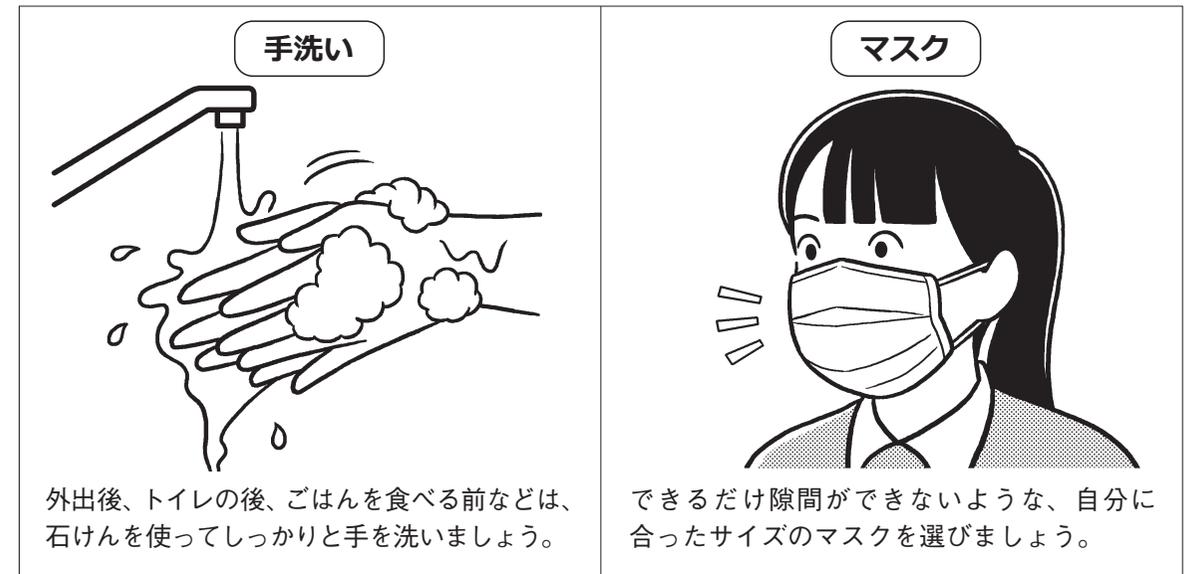
効果的な換気の方法は、2か所以上の窓を開けて、空気の通り道を作ることです。対角線上にある窓を開けるとより効果的です。2か所といっても、近いところの窓を2か所開けるだけだと、狭い範囲しか換気できず、空気の流れが悪い部分ができます。

窓を1か所しか開けられない場合は、扇風機やサーキュレーターなどを使って、空気の流を作ると、効果的に換気をすることができます。



手洗い、マスクなどの基本的な対策も忘れずに

新型コロナウイルス感染症対策として、換気だけではなく、手洗い、マスクといった基本的な対策も忘れないようにしましょう。こうした対策を組み合わせることで、感染のリスクを減らすことができます。



外出後、トイレの後、ごはんを食べる前などは、石けんを使ってしっかりと手を洗いましょう。

できるだけ隙間ができないような、自分に合ったサイズのマスクを選びましょう。

